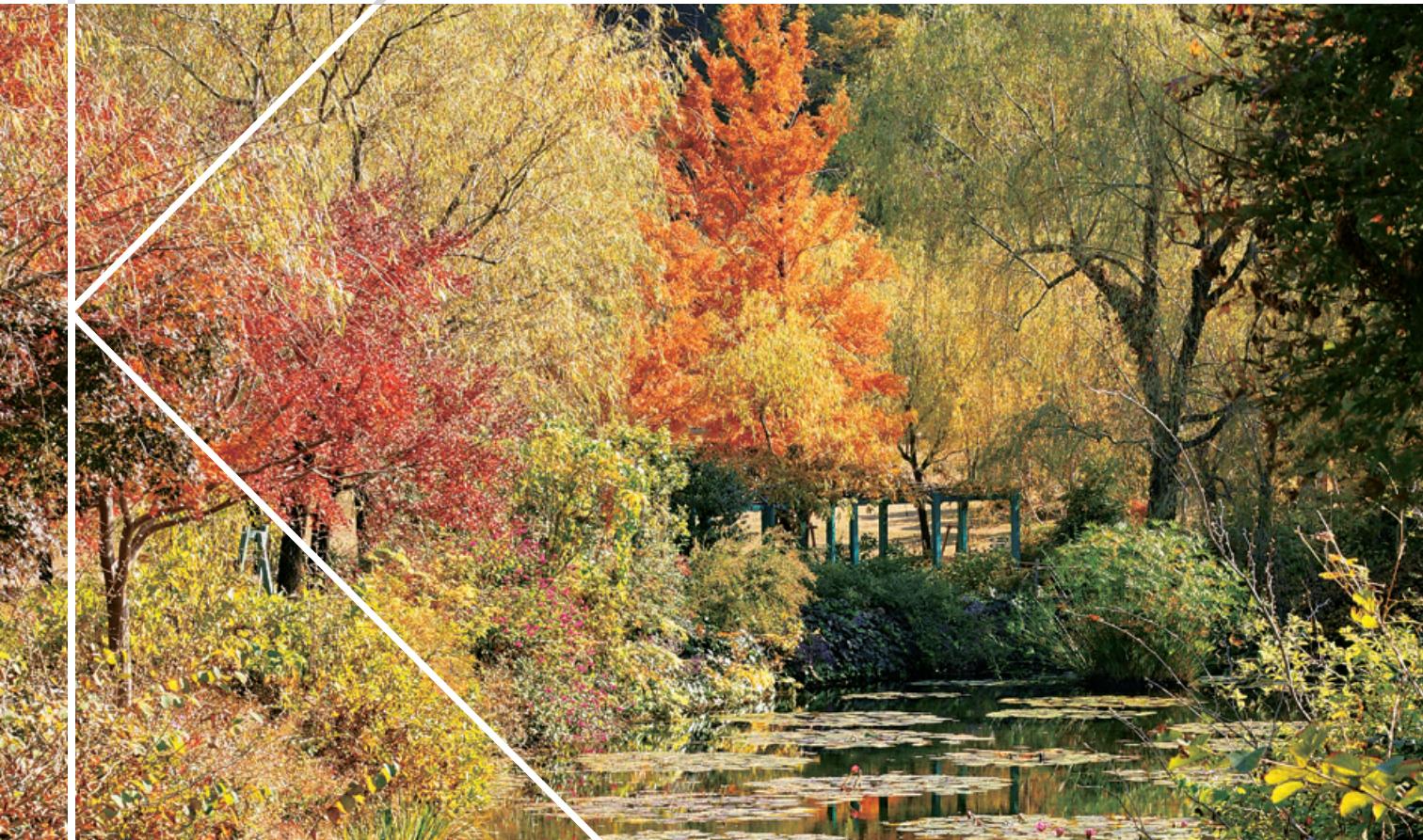


# こうぎん Report

第142期 営業の中間ご報告 ミニディスクロージャー誌  
2021年4月1日～2021年9月30日



写真：北川村「モネの庭」マルモッタ（高知県安芸郡北川村）

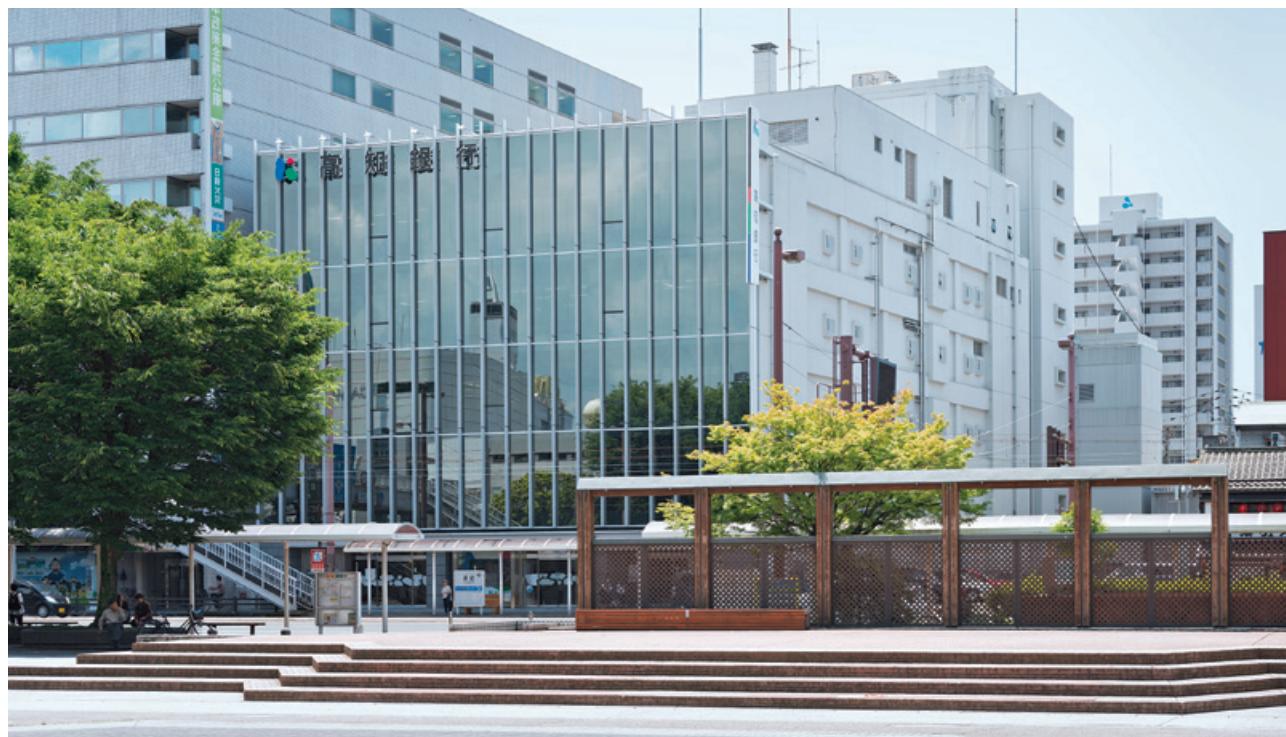
## CONTENTS

ごあいさつ	2
中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅱ期：進化」	3
SDGsへの取り組み	5
働きがいのある職場づくりへの取り組み	10
決算の概要	11
株式の状況	13
ネットワーク	14

## PROFILE (2021年9月30日現在)

名称	株式会社 高知銀行 THE BANK OF KOCHI, LTD.	
本店所在地	高知市堺町2番24号	
創立	1930年（昭和5年）1月	
預金等	1兆298億円（譲渡性預金を含む）	
貸出金	7,443億円	
資本金	195億44百万円	
自己資本比率	9.75%（国内基準）	
従業員数	777名	
店舗数	本支店	72店舗
	（インターネット専用支店	1店舗）
	（ランチ・イン・ランチ方式 による店舗統合後の営業拠点	66店舗）

<https://www.kochi-bank.co.jp/>  
E-mail: [kouhou@kochi-bank.co.jp](mailto:kouhou@kochi-bank.co.jp)



皆さまには平素より私ども高知銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

このたび、2021年度中間期のミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえご理解をいただければ幸いに存じます。

地域金融機関を取り巻く環境は、少子高齢化の進展やコロナ禍による経済活動への影響等もあって、依然厳しい状況にありますが、当行は、地域金融機関としての金融仲介機能を最大限に発揮していくとともに、ライフスタイルの変化や、デジタル技術の進歩に伴うお客さまニーズの多様化や高度化に対して的確にお応えしていく必要があると認識しております。

こうした認識のもと、本年4月から向こう3年間を計画期間とした中期経営計画「こうぞん新創造 第Ⅱ期：進化」をスタートさせました。デジタル技術等を活用した抜本的な業務効率化と、グループ全体の連携強化で組織をさらに進化させ、「地域の皆さまを起点とした協働」をより一層深化させてまいります。

さらに、SDGsの達成に向けた様々な活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めていくとともに、より付加価値の高いサービスや課題解決に向けた最適なソリューションの提供を通じて、地域社会や地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2021年12月  
取締役頭取

海治勝彦

## 経営理念

熱意

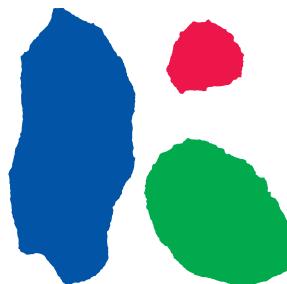
高知銀行は、限りない熱意をもって、地域の発展と暮らしの向上に貢献します。

調和

高知銀行は、調和のとれた経営をもって、お客さまの信頼に応えます。

誠実

高知銀行は、創意と誠実をもって、お客さまに奉仕します。

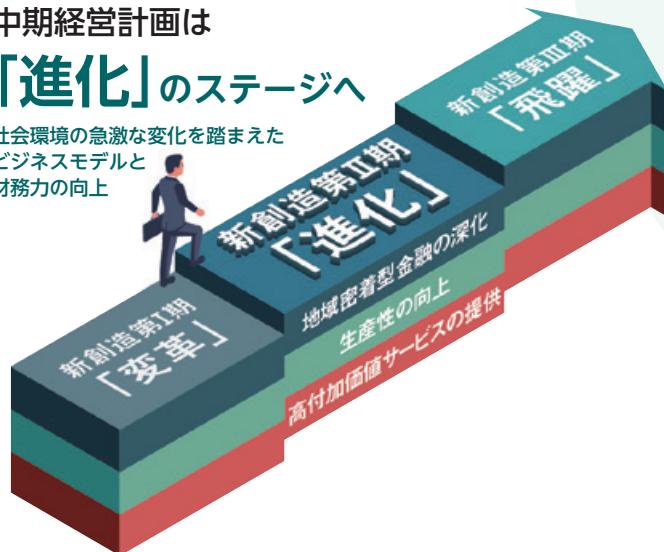


# 中期経営計画「こうぎん新創造 第Ⅱ期：進化」 2021-2023年度

2021-2023年度  
中期経営計画は

## 「進化」のステージへ

社会環境の急激な変化を踏まえた  
ビジネスモデルと  
財務力の向上



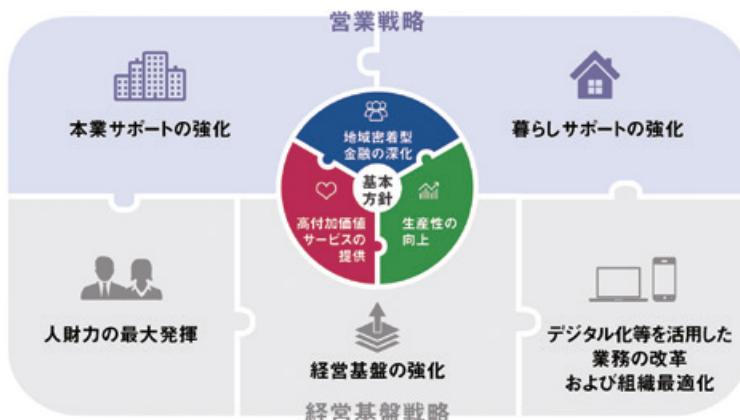
## 目指す姿

### 地域の価値向上に貢献する金融インフラ

- 地域密着型金融を深化させ、付加価値の高い金融サービスを提供することで、お客さまの価値向上をサポートする。
- 地域全体の価値向上を提案し、その活動を支援する金融インフラとなる。

### 「こうぎん新創造 第Ⅱ期:進化」の3つの基本方針と5つの基本戦略

目指す姿「地域の価値向上に貢献する金融インフラ」の実現に向け、基本方針に基づく従来からの施策を「進化」させ、新たに策定した「営業戦略」と、その効果を最大限に引き出していくための「経営基盤戦略」に取り組んでまいります。



# 中期経営計画の数値目標

		(2022/3期)	計 画 (2023/3期)	(2024/3期)
主要計数目標	コア業務純益(*1)	2,137 百万円	2,390 百万円	2,664 百万円
	業務粗利益経費率(*2)	71.04%	70.78%	70.02%
	当期純利益	10 億円	12 億円	13 億円
	自己資本比率	8.9% 程度	8.9% 程度	8.7% 程度
地域密着型 金融の深化	中小規模事業者等向け 貸出残高	4,570 億円	4,575 億円	4,580 億円
	経営改善支援等の 取組比率	5.99%	6.14%	6.40%

(注) 上記指標は、いずれも単体ベース

(\*1) コア業務純益 (業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券関係損益)

(\*2) 業務粗利益経費率 ((経費-機械化関連費用) / 業務粗利益)

- 地域やお取引先のニーズを的確にとらえ、本部と営業店が緊密に連携することによって、より専門性の高いソリューション活動を展開いたします
- マーケット分析を高度化するとともに、“face to face”とWebチャネルを強化し、幅広いニーズに対応いたします
- デジタル技術を活用した抜本的な業務効率化と職員のマルチスキル化、店舗網および店舗機能の再構築によって、サービスと生産性を向上させてまいります
- グループ各社との連携を強化し、幅広い金融関連サービスを提供いたします
- 公的資金の返済期限を見据えた対応を検討してまいります

# こうぎんSDGs宣言

株式会社高知銀行《こうぎん》は、SDGsの達成に貢献するため、以下の活動を通じて共通価値を育み、地域の持続可能性を高めていくことを宣言いたします。

## Regional [地域]

地域が享受する自然の恵みを守るとともに、農林水産業をはじめとするさまざまな産業の活性化に努めます。

## Social [社会]

コンサルティング機能を強化し、豊かな暮らしの持続やさらなる発展に向け汗を流します。

## Environment [環境]

環境に配慮した活動を推進するとともに、環境保全につながる皆さまの取り組みをサポートします。

## Governance [企業統治]

多種多様なステークホルダーと協働することによって、健全な経営を実現します。



## こうぎんSDGs宣言に係る取り組みの状況

	従来からの継続的取り組み	新中期経営計画での取り組み
<b>Regional</b> [地域]	農林水産支援室の設置 経営アドバイザーの配置 産官学民との連携によるシーズ発掘 農業・食品加工業への融資(成長分野) こうぎん農林水産応援投資 地域ブランド応援融資	産業・事業の特性に着目した事業性評価 農林水産業の持続的な発展に向けた支援 農林水産業へのIoT活用支援 地域のブランディング 知的資産を活用した事業展開の支援 生態系保全に貢献する事業展開への支援
<b>Social</b> [社会]	経営課題解決に向けた外部機関等との連携 金融リテラシーの向上に資する各種セミナーの開催 将来世代向け教室の開催、教育活動 地域行政教育機関との連携 移動金融車の活用	人材紹介事業による本業支援の拡充 新領域サービスの開拓 地域交流活性化イベントの実施(南支店など) 事業承継支援の強化 経営改善支援の強化
<b>Environment</b> [環境]	環境関連融資、環境配慮型私募債 自治体新電力への出資 再生可能エネルギー・防災関連事業への融資(成長分野) ZEB推進、EV・ハイブリッド車の活用 地域清掃活動(お遍路ウォーキング等)	環境に配慮した事業者とのビジネスマッチング促進 環境配慮型商品の追加導入 Web会議システムの活用による脱炭素の促進 ペーパーレス化のさらなる促進 RPAの導入による省エネ化
<b>Governance</b> [企業統治]	「なでしこ銘柄」「えるぼし認定」「プラチナくるみん」 「健康経営宣言」「健康経営優良法人」 地域行政・高等教育機関との連携による地域活性化 お客様のライフイベントへのサポート	SDGs実践に向けた産官学民との連携 ダイバーシティ&インクルージョン経営の強化 グループガバナンスの強化 財務基盤の強化

## 土佐町とSDGs推進に関する協定を締結



当行は、土佐町と「SDGs推進に関する包括連携協定」を8月16日に締結いたしました。

土佐町は、「SDGsと住民幸福度に基づく“誰ひとり取り残されない”持続可能なまちづくり」の実現を目指して取り組まれておりますが、当行の「こうぎんSDGs宣言」に掲げた取り組みと共通する部分もあり、相互に連携していくことで、地域の持続可能性を高めていく取り組みをさらに強化してまいります。

同協定で取り組む主な内容は以下のとおり。

- ・SDGsの推進
- ・一次産業をはじめとした様々な産業や観光の振興
- ・SDGsに取り組む中小企業・団体への支援
- ・DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進など



## 非常用食料を寄贈



当行は、災害対策のために備蓄していた非常用食料を、社会貢献活動の一環として9月28日に社会福祉法人高知県社会福祉協議会に寄贈いたしました。

同協議会は、支援を必要としている個人や施設、団体等に無償で食品を提供する「フードドライブ」の活動を実施されておりますが、当行が災害対策用備蓄品の更新にあたって、「フードドライブ」の活動を支援したいと考え、レトルトパウチ食品2種類、合計2,156食を無償で贈呈いたしました。

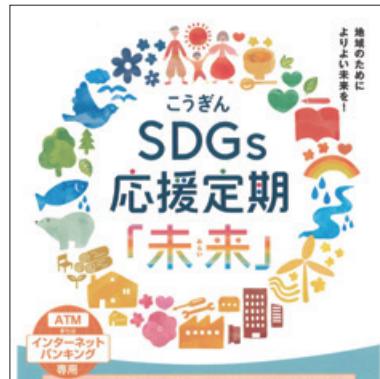


## 「こうぎんSDGs応援定期『未来』」を発売



当行は、地域のSDGsに貢献するための新商品「こうぎんSDGs応援定期『未来』」を10月1日に発売いたしました。

本商品は、毎年3月末時点の同定期預金の残高に対して0.01%相当額(最大100万円)を、高知県等が取り組みしているSDGsの活動に当行が寄付いたします。なお、お客さまのご負担はありません。

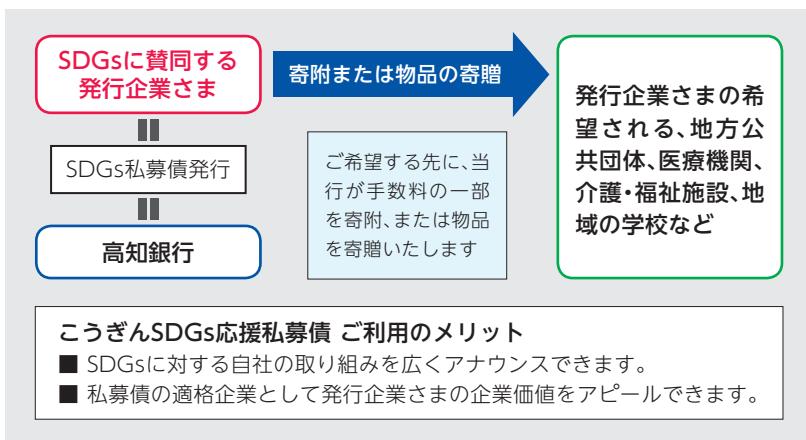


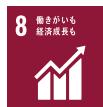
## 「こうぎんSDGs応援私募債」の取り扱いを開始



当行は、SDGsの達成に向けた社会貢献活動の一環として「こうぎんSDGs応援私募債」の取り扱いを7月30日から開始いたしました。

この私募債は、当行が、私募債を発行されるお客さまから受け取る手数料の一部を拠出して、地方公共団体、医療機関、介護・福祉施設や地域の学校に寄附、または物品の寄贈を行うことが特徴で、その対象先は発行企業さまが選択することも可能です。





## 「高知の魅力発信プロジェクト」を主催

当行は、地域事業者の皆さまを対象とした「高知の魅力発信プロジェクト」事業を企画して、販路開拓支援を行っております。

同プロジェクトは、販路開拓の専門家によるマーケティングセミナーの開催や個別商品のブラッシュアップをサポートするとともに、商談会や首都圏でのテスト販売会などを通して市場のニーズをつかみ、販路開拓につなげていくことを目的としており、本年4月から約半年間にわたって実施いたしました。

参加事業者さまの強みを活かした商品開発やパッケージデザイン、提案資料の作成、営業力の向上支援等に関するサポートを通じて、企業価値の向上につながる本業支援に取り組んでおります。

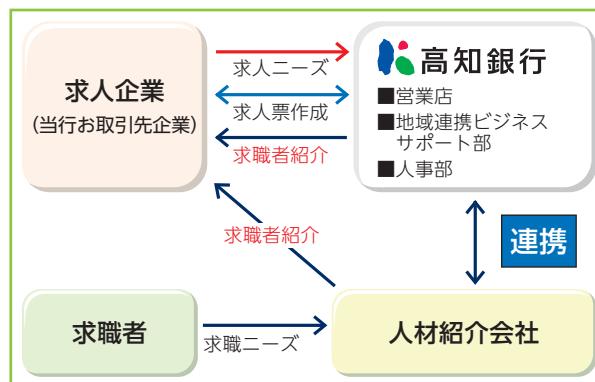


## 人材紹介業務を開始



当行は、有料職業紹介事業の許認可を取得し、人材紹介業務の取り扱いを2021年4月より開始いたしました。

事業性評価を通じてお取引先企業さまの人材に係る経営課題を共有するとともに、人材紹介会社と連携のうえ、経営幹部、管理職、専門職などの企業活動の中心を担う中核人材を主体に紹介を行ってまいります。



## 高知県との地域見守り活動

当行は、高知県および高知県民生委員児童委員協議会連合会と「高知県における地域の見守り活動に関する協定」を締結いたしました。この協定は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるために、支援が必要と思われる世帯や子どもの安全・安心のための見守り活動の推進を目指しております。

当行はこれからも、日常の営業活動において、高齢者や子どもたち等の支援が必要と思われる方の見守り活動に取り組んでまいります。



## 学生のための金融経済セミナーを開催

当行は、高校生や大学生を対象とした金融経済セミナーを、8月3日に当行南支店併設のタリーズコーヒーで開催いたしました。「成年年齢引き下げで今知っておいて欲しいこと」をテーマとして、外部講師を招き、民法改正により2022年4月から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられどのような契約ができるのか、ローンやクレジット契約における留意点等について解説いたしました。



## 教育資金応援キャンペーン



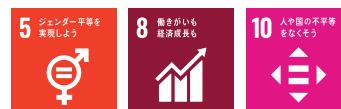
当行は、お子さまの教育資金にご利用いただけるローンにつきまして、キャンペーン期間中にご予約いただいたお客さまに、もれなく、土佐くろしお鉄道株式会社が取り扱われているすべり止めのお守り「すべらない砂」を進呈しております。

さらに、ご予約のうえご成約いただいたお客さまにはキャンペーン利率を適用させていただいております。キャンペーン期間は2022年3月31日まで、詳しくは営業店窓口までお問い合わせください。



## 働きがいのある職場づくりへの取り組み

### 高知県内企業で初めて「プラチナくるみん」の認定を取得



当行は、2007年に、高知労働局より「次世代育成支援対策推進法に基づく基準適合一般事業主」の認定を受け、高知県内企業として初の「くるみん認定」を受けて以来4期連続して同認定を受け、2017年にはより高い水準の取り組みを行った企業として「プラチナくるみん」の認定を受けております。



	これまでの取り組み	認定時期
第1期目	育児関連の充実や有給休暇の取得促進	平成19年8月 (高知県第1号認定)
第2期目	ワークライフバランスへの取り組み	平成22年11月
第3期目	「こども金融・科学教室」や「こどもサッカー教室」「インターンシップ」の開催等、地域貢献活動への取り組み	平成24年10月 (3期連続認定は四国初)
第4期目	育児関連制度の充実や育児休業等取得に向けた取り組み	平成27年3月 (4期連続認定は中四国初)
第5期目	「キャリアリターン制度」の導入や「e-ラーニングシステム」による職場を離れた育児休業者に対して円滑な職場復帰を支援する取り組み	平成29年6月 (「プラチナくるみん」認定は高知県初)

### 高知県内企業で初めて「えるぼし」の認定を取得

当行は、2017年に、高知労働局より「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく認定を受け、認定マーク「えるぼし」を取得いたしました。なお、同認定5項目のすべてを満たしていたことから、「えるぼし」の最高位での認定となっております。



### 女性活躍推進に優れた企業として「なでしこ銘柄」に選定

「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が2012年度に創設した制度で、女性活躍推進に優れた企業を「中長期の企業価値向上」を重視する魅力ある銘柄として投資家に紹介しています。

当行は、2019年に、四国の金融機関初また全国の第二地方銀行でも初めてとなる「準なでしこ銘柄」に選定され、2020年には「なでしこ銘柄」へとランクアップしており、2021年には3期連続して選定を受けております。



ほかにも、経済産業省および日本健康会議が実施している制度「健康経営優良法人」に3年連続して認定を受けているほか、スポーツ庁から「スポーツエールカンパニー」に2年連続して認定を受けております。



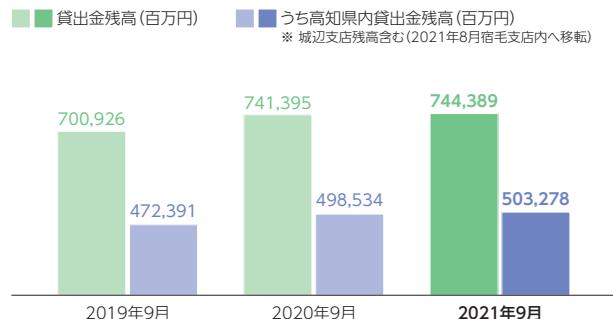
これからも、職員が仕事と子育てを両立しながらその能力を最大限に発揮できるよう、職場環境の整備に取り組んでまいります。



# 決算の概要

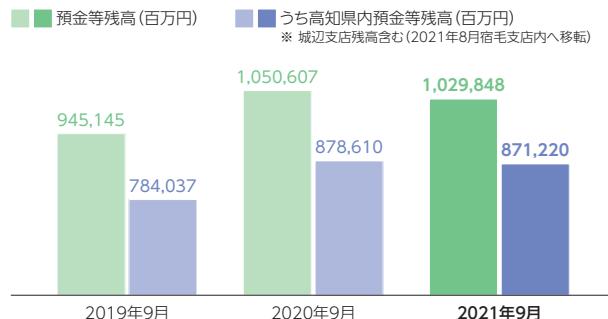
## 貸出金 (単体)

コロナ禍により厳しい状況のなか、金融仲介機能を発揮して地域中小企業の資金繰り支援に真摯に取り組んでまいりました結果、貸出金残高は前年同期末比29億円増加して7,443億円となりました。



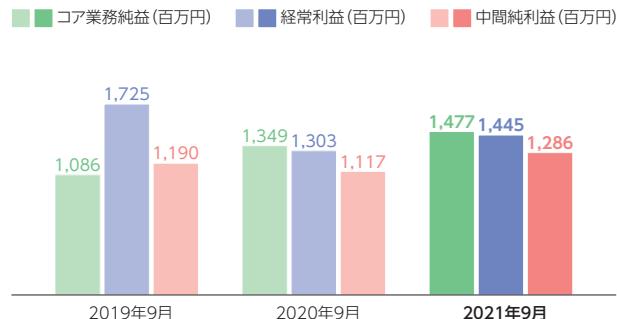
## 預金等 (譲渡性預金含む) (単体)

地域経済の活性化をサポートする活動を展開しております。こうしたなか、社会経済活動が回復しつつあることなどから、預金残高は前年同期末比207億円減少して1兆298億円となりました。



## コア業務純益・経常利益・中間純利益 (単体)

地域に密着した営業活動を展開し、業績の向上と経営体質改善強化に努めた結果、コア業務純益は14億77百万円、経常利益は14億45百万円、中間純利益は12億86百万円となりました。



## 自己資本比率 (単体)

経営の健全性の重要な指標とされる自己資本比率は、前年同期末比0.17ポイント上昇して9.75%となりました。

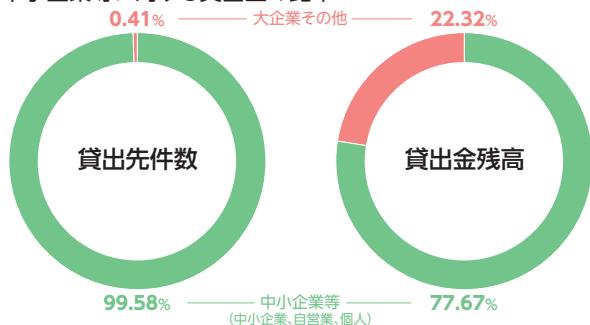


## 金融再生法開示債権の状況

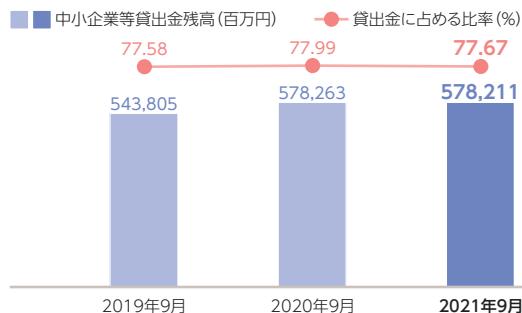
金融再生法開示基準に基づく不良債権の合計は、前年同期より31億22百万円増加して338億51百万円となり、不良債権比率は前年同期末比0.40ポイント上昇して4.43%となりました。

## Ⅰ 中小企業等に対する貸出金 (単体)

中小企業等に対する貸出金の比率 (2021年9月末)

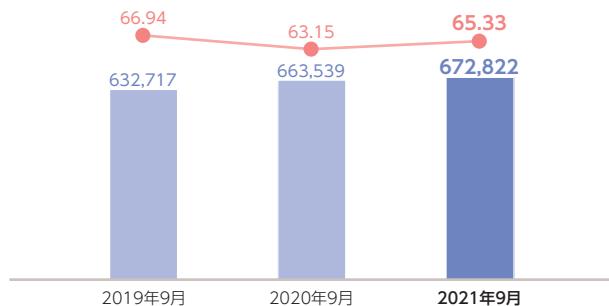


## 中小企業等に対する貸出金残高の推移



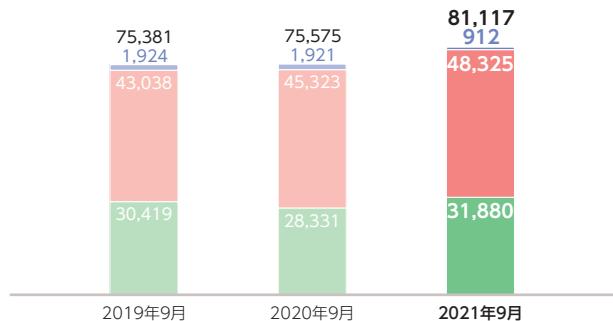
## Ⅰ 個人預金の推移 (単体)

個人預金残高 (百万円) 個人預金比率 (%)



## Ⅰ 預り資産の推移 (単体)

投資信託 (百万円) 生保窓販 (販売累計額) (百万円) 国債 (百万円)



# 株式のご案内

## 1 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

## 2 配当金受領株主確定日

3月31日および中間配当を行うときは9月30日といたします。

## 3 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

## 4 基準日

毎年3月31日の株主名簿に記載または記録された議決権を有する株主をもって、定時株主総会において権利を行使することができる株主といたします。

その他必要があるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。

## 5 単元株式数

単元株式数は100株であります。

## 6 株主名簿管理人等

- (1) 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- (2) 株主名簿管理人事務取扱場所  
大阪府中央区北浜四丁目5番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社  
証券代行部
- 電話照会先  0120-782-031

## 7 公告方法

公告方法は、電子公告といたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞および高知市において発行する高知新聞に掲載いたします。

なお、当行ホームページアドレスは<https://www.kochi-bank.co.jp/>です。

## 8 単元未満株式の買取・買増請求制度について

当行では、「買取請求制度」「買増請求制度」のご利用が可能となっております。

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申し出ください。  
証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行へお申し出ください。

# 株式の状況 (2021年9月30日現在)

## 普通株式

発行可能株式総数	40,900,000株
発行済株式の総数	10,244,800株
株主数	5,607名
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
証券コード	8416

## 第1種優先株式

発行可能株式総数	40,900,000株
発行済株式の総数	7,500,000株
株主数	1名

## 大株主の状況 (普通株式)

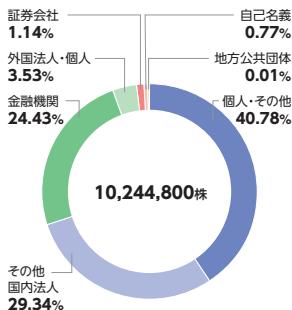
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	827	8.14
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	500	4.92
高知銀行持株会	475	4.67
株式会社日本カストディ銀行(信託口4)	371	3.65
技研ホールディングス株式会社	357	3.51
四国総合信用株式会社	206	2.02
株式会社技研製作所	169	1.66
株式会社ヨンキュウ	167	1.64
損害保険ジャパン株式会社	137	1.35
株式会社日本カストディ銀行(証券投資信託口)	111	1.09

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(78,604株)を控除のうえ算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

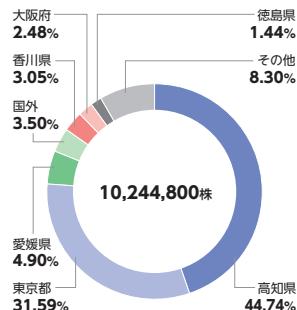
## 大株主の状況 (第1種優先株式)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社整理回収機構	7,500	100.00

## 株式所有者別分布 (普通株式)

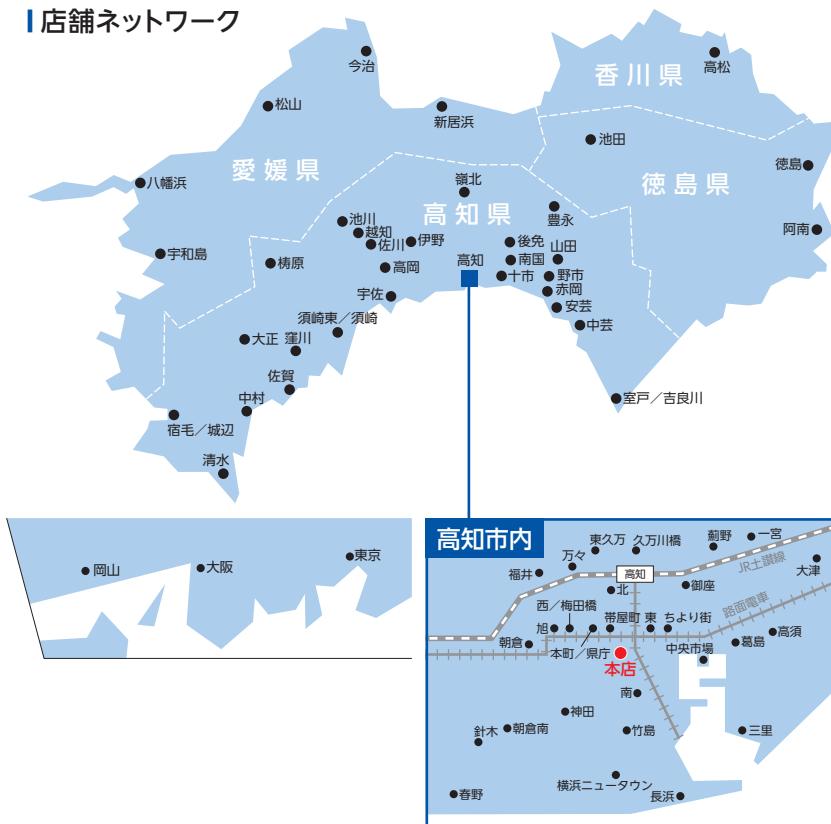


## 株式地域別分布 (普通株式)



# ネットワーク

## 店舗ネットワーク



## ご相談窓口

住宅ローンなど各種ローンのご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ **0120-712-362**

### ■ こうぎんローンセンター

高知市堺町5-15 (高知銀行本店南側)

営業日・営業時間

平日 午前10:00~午後 7:00

日曜日 午前10:00~午後 5:00

※日曜日が祝日の場合も営業いたします。

※休業日: 土曜日、日曜日以外の祝日、年末年始、5月の連休

各種ローンや資産運用等に関するご相談・お申込み

お問い合わせ ☎ **0120-077-085**

### ■ こうぎん相続&暮らしのサポートプラザ

高知市帯屋町二丁目2-14 OKAMURA帯屋町ビル3階

営業日・営業時間

平日 午前10:30~午後 7:00

※休業日: 土日祝日、年末年始、5月の連休

お問い合わせ ☎ **0120-501-235**

### ■ こうぎん久万川橋プラザ

高知市塩田町12-3 (高知銀行久万川橋支店北隣)

営業日・営業時間

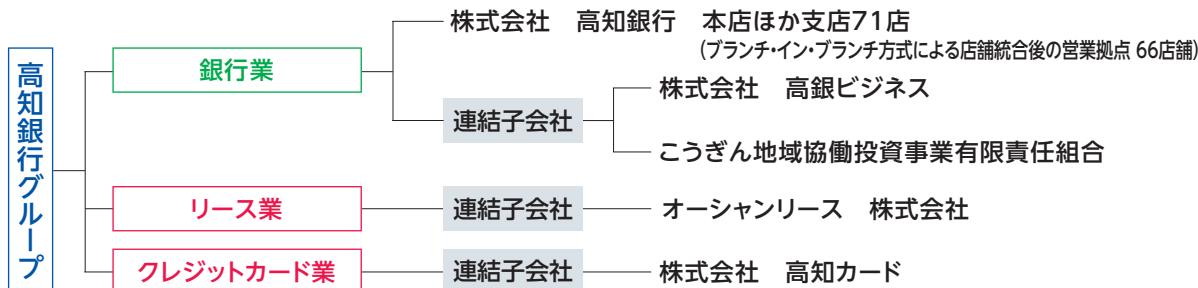
平日 午前 9:00~午後 5:00

土日祝日 午前10:00~午後 5:00

※休業日: 年末年始、5月の連休

## 高知銀行グループ

高知銀行グループは、当行および連結子会社4社で構成され、銀行業務のほか、リース業務、クレジットカード業務などの金融サービスに係る事業を行っております。





## **THE BANK OF KOCHI, LTD.**

---

〒780-0834 高知市堺町2番24号

TEL.088-822-9311 (代表)

<https://www.kochi-bank.co.jp/>

